

報道関係者各位 / 開催のご案内

ロボットバトルの黒船、秋葉原に上陸。 実機ヒューマノイドが、フルコンタクトで激突する。

-
- 名称** REK TOKYO 2026 (ロボットバトル興行)
日時 2026年7月25日(土) 10:00-18:00 (終演後 19:00～ 隅田川花火大会)
会場 ベルサール秋葉原 B1F (「VketReal 2026 Summer」併設・地下)
主催 REK Inc. (米国) / 現地制作・運営：ロボスタディオン・GOI.inc (秋葉原)

本資料は報道関係者向けの開催概要です。取材・撮影・出演者インタビューのアレンジに柔軟に対応します (窓口は最終ページ)。

REKとは？ —— 米国発の“ヒューマノイド・バトル”団体



公式 rek.com | ヒューマノイド・バトル団体

- **競技** 実パイロットが操縦する リアル筐体（実機）同士のフルコンタクト格闘。映画『Real Steel』を現実に。
- **興行フォーマット** 破壊と歓声を設計した“魅せる”ヒューマノイド・バトル。招待制の特別興行として上演。
- **コアチーム** Cix/Britt/Nicky（米国本部）+ REK TOKYO リーダー 村田一樹。
- **東京初上陸** REK TOKYO 2026 = 「ロボットバトルの黒船」。現地制作 Robostadion・GOI.inc が日本で興行化。

『Real Steel』を、現実に。

米国発のロボット格闘ブランドが、秋葉原に上陸する。

REK REK REK

現地制作の実績 — 「秋葉原ロボットほこ天2026」

REK TOKYO 2026 の現地制作・運営を担うのは、秋葉原で実際にロボット興行を成功させた ロボスタディオン。2026年4月、後援・千代田区のもと「日本初の屋外ロボット歩行者天国」を無事故で開催した実績があります。

30組+ 出展者 <small>企業+個人</small>	14社 協賛企業・団体 <small>スペシャル/一般</small>	3回 ロボットパレード <small>屋外・実機で行進</small>	10媒体+ 海外プレス配信 <small>PR Newswire経由</small>	0件 事故・トラブル <small>屋外で無事終了</small>	後援 千代田区 <small>公的な信頼</small>
--	--	--	---	--	---

- ・ **日本初の屋外ロボットフェス**：ヒューマノイド・四足・車輪型が秋葉原UDXの歩行者天国を実機で行進（入場無料）。
- ・ **国内外の企業が参加**：DigiKey・JLCPCB・ugo・ABEJA・Romi（MIXI）・Refined Robotics ほか。
- ・ **世界へ同時配信**：DFRobot×DigiKeyの英語プレスがPR Newswire経由で米・比・タイ等10媒体超へ。DigiKeyは12ページの公式レポートを発行。
- ・ **採用・交流も終日**：人気クリエイター ICHIKEN 登壇、エンジニアPRマッチングを実施。

「ほこ天2026」参加企業（抜粋）




この座組と現場運営力を、そのまま REK TOKYO 2026 へ。

開催概要

項目	内容
イベント名	REK TOKYO 2026 / ロボットバトル興行
開催日時	2026年7月25日(土) 10:00 ~ 18:00 (終演後 隅田川花火大会)
会場	ベルサール秋葉原 B1F (東京都千代田区外神田)
主催	REK Inc. (米国)
現地制作・運営	ロボスタディオン・GOI.inc (村田 一樹/秋葉原)
同日・同施設	VketReal 2026 Summer (運営: HIKKY) を上層で併催・相互送客
構成	昼 = 企業出展・ロボットデモ・無料エキシビジョン / 夜 = 実機ヒューマノイドのメインバトル
会場規模	B1 HALL 興行枠 299.6㎡ (正八角形ケージ 1辺1.2m / 総定員350名)
公式	rek.com / robostadion.com

コンセプトと見どころ

「**ロボットバトルの黒船**」。米国発のロボットバトル興行 REK が日本に上陸し、日本のヒューマノイド技術を世界へ問う一日。

実機ヒューマノイドのフルコンタクト

CGでもゲームでもない、実在のパイロットが操縦する実機ロボット同士が八角形ケージで激突。まさに“リアルスティーラー”。

秋葉原 × 黒船ナラティブ

ものづくりの聖地・秋葉原から発信。米国REKの来日を「開国」になぞらえた話題性の高いストーリー。

昼は無料で開かれた場

昼の部は企業のロボット出展・デモ・商談・交流を無料エキシビションとして開放。家族連れ・業界関係者も楽しめる。

オンライン×オフラインの融合

同施設・同日に併催されるバーチャル空間イベント「VketReal」と連携し、仮想と現実をつなぐ。

終演後は隅田川花火大会

18:00の終演後、19:00からの隅田川花火大会へ。夏の夜の秋葉原を象徴する導線。

確かな現地運営体制

現地制作は「秋葉原ロボットほこ天2026」を無事故で成功させたロボスタディオン（次ページ）。

当日プログラム（予定）

時間	プログラム
10:00	開場・昼の部スタート
10:00-14:30	企業出展・ロボットデモ・無料エキシビション・商談/交流
14:30-15:00	転換（ステージ→バトルリング構成へ）
15:00-18:00	REKロボットバトル（実機ヒューマノイドメインバトル）
18:00	終演
19:00～	隅田川花火大会（会場周辺）

取材のポイント

- 八角形ケージでの実機バトル（撮影映え）
- 昼の部：多彩なロボット出展・デモ
- パイロット／出演者インタビュー
- 米国主催者（REK）の来日コメント
- VketReal 併催の“オンオフ融合”
- 終演→隅田川花火への夏の夜景

参加企業・出演ロボット

国内外のロボット関連企業が出展・協賛。青コーナースポンサーに JLCPCB が参画（「ほこ天2026」からの継続）。赤コーナーは募集中。



青コーナースポンサー

JLCPCB

世界的なPCB／基板製造サービス



赤コーナースポンサー

募集中

メインリング赤コーナー：命名権付きの一等地。現在オープン

出演ロボット・その他の参加

実機ヒューマノイド（フルコンタクト・バトル）／四足・車輪型ロボットのデモ／各社の最新ロボット出展。現地制作のロボスタディオンは「秋葉原ロボットほこ天2026」で30組以上・協賛14社を集めた実績（次頁）。出演者・出展企業リストは確定次第プレス向けに順次ご案内します。

会場・アクセス

項目	内容
会場	ベルサール秋葉原 B1F
所在地	東京都千代田区外神田（秋葉原）
アクセス	JR「秋葉原」駅 電気街口より徒歩3分／銀座線「末広町」駅 徒歩4分／TX A3出口 徒歩5分／日比谷線 徒歩6分
会場構成	B1 HALL 興行枠 299.6㎡・正八角形ケージ（1辺1.2m）・総定員350名
併催	VketReal 2026 Summer（同施設 上層・運営 HIKKY）
周辺	終演後の隅田川花火大会（19:00～）へアクセス良好

※ 会場内レイアウト図・当日フロア図は別途プレスキットにてご提供します。

取材・お問い合わせ

取材をご希望の報道関係者の方は、下記までご連絡ください。

事前の取材設定・当日のプレスエリア確保・出演者/主催者への個別取材アレンジに柔軟に対応します。

REK TOKYO 2026 広報窓口（現地制作：ロボスタディオン・GOI.inc）

担当 村田 一樹（ロボスタディオン）

Email murata@robostadion.com

電話 080-4126-4361

公式 rek.com / robostadion.com

※本資料の内容は予告なく変更される場合があります。金額・収支等の事業条件は本資料には含みません。